

令和5年度 委託研究員制度のご紹介

～「委託研究員」として私学の実践研究を深めませんか？～

委託研究員制度とは？

私学教育の実践研究に積極的に取り組む方を、＜委託研究員＞として毎年度30名程度採用しています！

- ★ 委託研究員には【研究費】が支給されます。
(令和3年度実績200,000円。)
- ★ 1年間の研究成果は、文部科学省に提出する研究報告書、当研究所研究刊行物「紀要」に掲載します。
- ★ 例年3月に開催する「委託研究員研究成果報告会」にて、全国の私学教育関係者へ発表する機会を設けています。



令和5年度委託研究員のスケジュール

令和5年1月	募集開始
令和5年2月13日(月)	応募書類提出期限
3月中旬	選考、結果通知(応募者・所属長へ)
4月上旬	当研究所から「委嘱状」「研究計画書」を送付
6月	当研究所から「委託研究費概算金」を送金
10月	「中間報告」「進捗状況報告」を当研究所へ提出
令和6年2月	「研究費報告」「研究成果概要」「研究報告」等を当研究所へ提出
3月	委託研究員研究成果報告会に出席、研究成果報告
3月下旬	委託研究員精算金を研究所から送金

★ 応募資格

私学教育に5年以上携わり、都道府県私学協会加盟の私立中学校・高等学校・中等教育学校に現在勤務されている専任教職員で、令和5年度末時点で満65歳未満かつ令和5年度も現所属校の専任教職員。

★ 研究テーマ(例)

- ①教科の枠を超えた学習指導や、現在の児童観・生徒観をふまえた生徒指導の内容・方法の開発や実践に関するもの。
- ②中高一貫・高大接続など、新しい学校間の連携や一貫性を重視した教育のあり方に関するもの。
- ③私学の新しい学校運営組織や学校評価、教職員の研修システムなどに関するもの。
- ④生徒募集・進路指導など、「入口」と「出口」への新たな対応に関するもの。
- ⑤私学の特性を生かした地域との関わり方・連携・共生に関するもの。
- ⑥その他、私学教育の一層の充実・発展に寄与できるもの。

なお、令和5年度の特別研究テーマは「探究的な学習の実現を目指して」です！

※特別研究テーマはあくまで一例であり、これ以外の研究テーマであっても選考の際に不利になることはありません。

令和4年度委託研究員研究成果報告会

会期…令和5年3月11日(土)・18日(土)

会場…主婦会館プラザエフ(東京都千代田区)

Zoomによるオンライン配信も行います！

詳細は当研究所ホームページをご覧ください。

委託研究員制度紹介動画、経験者インタビュー動画はホームページで公開中！

